

脱IT初心者「社長の疑問・用語解説」(第51回)

SEOにSOS！

2022.03.09



トップたるものIT分野もマーケティングも理解しなくてはいけないのは分かっているが、なかなかなじめない。そんなIT初心者の社長にも、分かりやすく理解できるようにITキーワードを解説する本連載。今回は、ホームページの売り上げが伸びるかもしれないWebマーケティング手法「SEO(エスイーオー)」だ。

「社長、わが社もそろそろSEOでホームページへのアクセス数を増やしましょう」(総務兼IT担当者)

「なにっ、SOS！ホームページで紹介している商品の売り上げがばっとしないのは知っているが、SOSを出して助けてもらうほどではないだろう」(社長)

「違いますよ。SOSではなくて、SEO。当社のサイトが検索サービスで上位表示されるように最適化するんです。消費者の目につきやすくなれば、商品が売れるようになるかもしれません」

「SEOだかSOSだか知らんが、売り上げの助け舟になるなら何でもやってみてくれ」

ホームページへの訪問者を増やす施策

SEO(Search Engine Optimization)はマーケティング用語で「検索エンジン最適化」と訳されます。インターネットで何かを調べたり、オンラインショッピングで商品を探したりするとき、Googleなどでキーワードを入力して検索するのが一般的です。検索時にページの上のほう(上位)に表示されるホームページはクリックされる確率が高く、検索結果の順位次第でホームページの閲覧数が大きく変わります。検索されやすいキーワードを選び、そのキーワードに関連するWebページを作成して、検索サービスからのホームページ訪問者を増やすためのマーケティング手法がSEOです。

商品販売サイトの例



Q 中小企業がSEOに取り組むメリットは何ですか… 続きを読む